

当院にて「骨軟部腫瘍」でご加療中・ご加療を受けた方へ

当院では骨軟部腫瘍の予後、治療成績に関する多施設共同後向き研究を行っております。この研究は、骨軟部腫瘍の治療効果に関する解析を行い、その臨床像を明らかにすることで、治療成績の向上を目指すことを目標としています。東京大学医学部附属病院整形外科が研究主任施設として参加致します。

【対象となる方】

1990年1月1日～2026年12月31日の間に当センター整形外科にて骨軟部腫瘍の治療を受けた方

【研究の意義】

骨軟部腫瘍、特に肉腫はその発生頻度が稀であるため、単一施設では、臨床研究に十分な症例数に満たないことが多いです。そのため、前向き研究やランダム化研究が困難であることが多く、多施設で後方視的研究により過去、および現在の臨床成績を明らかにすることが重要になります。

【研究の目的】

本研究の目的は骨軟部腫瘍の予後、および治療効果に関する解析を行い、骨軟部腫瘍の臨床像を明らかにすることで、骨軟部腫瘍の治療成績の向上を目指すことです。

【研究の方法】

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている臨床情報、画像検査などのデータを収集して行う研究です。研究を目的とした侵襲や金銭的負担を患者様に強いることはありません。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしい場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで2027年3月31日までに御連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。また、拒否されても不利益を生じることはありません。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会・論文・インターネット等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

【主研究機関名】

東京大学医学部附属病院整形外科

研究統括医師：東京大学医学部附属病院整形外科助教 小林寛

東京大学医学部附属病院は主任研究施設に登録しています。

本研究に必要な資金は、東京大学医学部附属病院整形外科運営費にて管理・運用します。

尚、あなたへの謝金はございません。

【当センター研究機関名】

自治医科大学附属さいたま医療センター総合医学2 整形外科

分担研究者：同教授 秋山達

【問い合わせ、苦情等の連絡先】

東京大学医学部附属病院整形外科 助教 小林寛

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5411 FAX：03-3818-4082

自治医科大学附属さいたま医療センター総合医学2 整形外科 教授 秋山達

住所：埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847

電話：048-647-2111 FAX:048-648-5188

苦情窓口

自治医科大学附属さいたま医療センター総務課

TEL048-648-5225